

平成29年度 厚生常任委員会管内視察の概要

■視察日 平成29年8月22日（火）

■視察者 厚生常任委員（8名）
田代国広（委員長）、緒方勇二（副委員長）、藤川隆夫、
鎌田 聡、溝口幸治、楠本千秋、山本伸裕、高島和男
地元議員（4名）
前川 収、高木健次、大平雄一、中村亮彦

■視察先 ①熊本県食肉衛生検査所（菊池市七城町）
②熊本県動物愛護センター（熊本市東区戸島町）
③テクノ仮設団地（上益城郡益城町）

■視察目的 今年度以降、施設整備を予定している熊本県食肉衛生検査所及び熊本県動物愛護センターの運営状況並びに施設設備の状況を調査するとともに、県内最大の仮設団地において、住まいの再建問題を抱える被災者の生活状況を視察し、今後の委員会審議に資する。

■視察の概要

①熊本県食肉衛生検査所

食肉衛生検査所は、平成26年度から県内全ての検査機能を集約化しており、さらに、対米輸出、ハラル認定など世界に向けても大きな役割を担っており、精密検査や衛生面の充実のため施設整備を行う必要があると説明がありました。

検査業務が行われている施設を確認するとともに、今後の課題について、職員と意見交換を行いました。



②熊本県動物愛護センター

熊本復旧・復興4カ年戦略で「殺処分ゼロを目指す」ことを打ち出し、これまで行っていた殺処分中心の管理業務から、保護して譲渡につなげる愛護業務へ変更され、それぞれの業務の内容について説明がありました。施設が抱える課題等について、職員と意見交換を行いました。



③テクノ仮設団地

益城町生活再建支援課から地域支え合いセンターの概要について説明があり、テクノ仮設団地地域支え合いセンターから見守り支援の現状について説明がありました。さらに、自治会役員から現在の生活状況や課題等について、発言がありました。その後、益城町や健康福祉部と意見交換を行いました。

